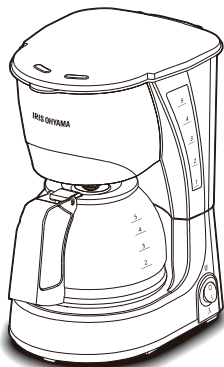




IRIS OHYAMA

室内・家庭用



コーヒーメーカー CMK-652/CMK-650P

取扱説明書

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付

このたびは、お買い上げいただき
まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	9
各部の名称	10

取り扱いかた

使いかた	12
お手入れ	16

こんなときには

故障かな？と思ったら	19
仕様	21
保証とアフターサービス	22
保証規定	23
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を示す
記号です。



禁止を示す
記号です。



必ず行うことを
示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡
または重傷を負うおそれがある内容
を示しています。



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・ 運転中時々電源が切れる
 - ・ 触れるとビリビリ電気を感じる
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください



- 蒸気口や保温プレートに手や顔などを近づけない
やけどの原因になります。
- ドリップ中は、絶対にカバーを開けない
やけど・けがの原因になります。



- 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
感電・やけど・けがなどの原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。

安全上の注意 つづき



- 屋外で使用しない
火災・感電の原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



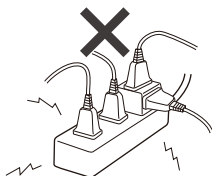
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。
- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。

安全上の注意 つづき

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



- 乳幼児にプラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



- 水タンクに水を入れないでドリップしない
- 水タンクに水以外のものを入れない
やけどや火災の原因になります。



- 必ず付属のコーヒーサーバーを使用する
火災・やけど・けがの原因になります。



- コーヒーサーバーを落としたり、かたいものにぶついたりしない
- コーヒーサーバーは冷凍庫に入れない
- コーヒーサーバーを急に冷やさない
ガラスが割れて、けがややけどの原因になります。
- コーヒーサーバーをセットせずにドリップしない
- ドリップ途中でコーヒーサーバーを外さない
- 付属のコーヒーサーバーを他の機器で使用しない
- コーヒーサーバーを電子レンジ・直火で使
用しない
やけど・火災の原因になります。
- コーヒーサーバーをセットしたまま移動し
ない
落下してやけどやけがの原因になります。

安全上の注意 つづき



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



- コーヒーメーカー以外の用途に使用しない
異常動作・火災の原因になります。



- 壁や家具、カーテンなど、燃えやすいものの近くで使用しない
- 畳・じゅうたん・テーブルクロスなど熱に弱いものの上で使用しない
周囲や家財の変色・汚損の原因になります。



- 水平で安定した場所で使用する
不安定な場所で使用すると、落下・転倒してけがや火災の原因になります。

使用上の注意

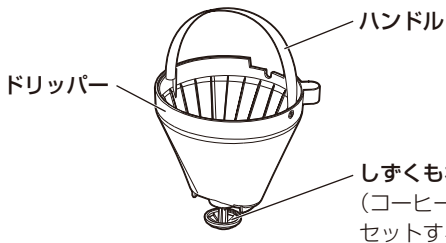
- コーヒーの残りや水を入れたまま放置しないでください。
腐食や変形の原因になります。
- お手入れは保温プレートが冷めてから行ってください。
- コーヒーサーバーが熱いうちに水などを入れたりして急冷しないでください。
破損の原因になります。

廃棄について

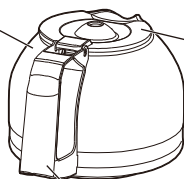
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

メッシュフィルター

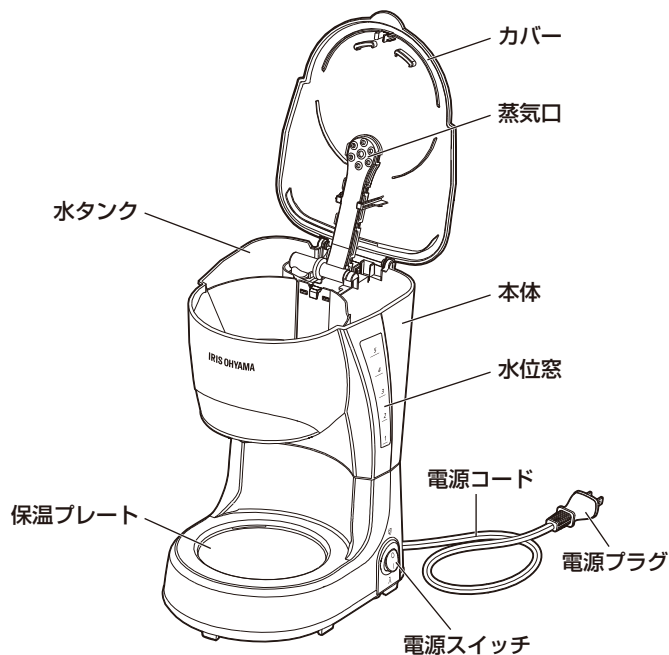


コーヒーサーバー



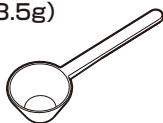
コーヒーサーバーふた

コーヒーサーバー取っ手



■ 付属品

計量スプーン (約3.5g)



使いかた

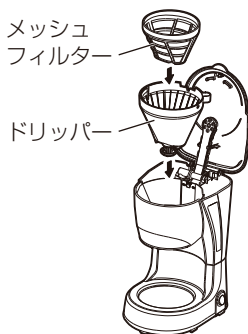
- ・初めて使用するときは、メッシュフィルター・ドリッパーを取り外して洗ってください。(→P16)
- ・コーヒーサーバー・コーヒーサーバーふた・計量スプーンも洗ってください。(→P16)

※洗った後、よく乾かしてください。

- ・使用する前に、水タンクをきれいにするために、コーヒー（粉）を入れずに、水だけでドリップしてください。

1 カバーを開け、ドリッパー・メッシュフィルターをセットする

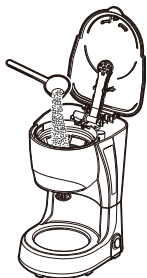
- ・ドリッパーは上端の凸部分を、本体の切り欠き部に合わせてセットしてください。
- ・メッシュフィルターも向きを合わせてセットしてください。



※市販の紙フィルターを使用する場合は、メッシュフィルターを外し、ドリッパーの中に紙フィルターをセットしてください。

2 コーヒー（粉）を入れる

- 粉は、メッシュフィルターを使用するときは粗挽き、市販の紙フィルターを使用するときは中挽きが適しています。
- 付属の計量スプーンは、すりきり1杯で約3.5gです。



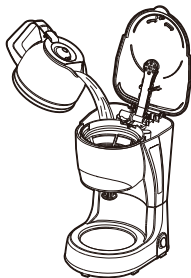
【コーヒー粉の目安】

カップ数	付属計量スプーン	粉の量
1	3杯	10.5g
2	4杯	14g
3	6杯	21g
4	8杯	28g
5	10杯	35g

※ コーヒーカップ約130mL
（好みやコーヒーカップの
大きさなどで調整してくだ
さい。）

3 水タンクに水を入れ、カ バーを閉める

- 水位窓の目盛に合わせて、ドリップする分量の水を入れてください。（最大5杯分）



※ カバーはカチッと鳴るまで
しっかり閉めてください。



注意

- 水タンクに水を入れるときは、本体にかかったり、周囲にこぼしたりしないように注意してください。
- 蛇口やポットから直接給水したり、勢いよく注いだりしないでください。

つづく→

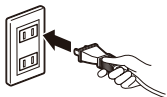
使いかた つづき

4 コーヒーサーバーをセットする

- ・ コーヒーサーバーをセットすると、しずくもれ防止弁がコーヒーサーバーふたで押されて開きます。

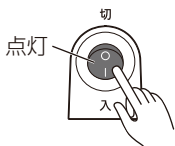


5 電源プラグをコンセントに差し込む



6 電源スイッチを入にする

- ・ 電源スイッチが点灯してドリップが始まります。



7 ドリップが終わったら、コーヒーサーバーを取り出してカップに注ぐ



※ 続けてコーヒーをドリップする場合は、電源スイッチを切にして、10分以上経ってから使用してください。

保温について

- ドリップが終了した後も、電源スイッチを**入**にしている間は保温されます。保温する場合は、コーヒーサーバーを保温プレートの上に戻してください。



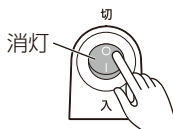
注意

- コーヒーサーバーが空または残り少なくなったら、保温を切ってください。保温を続けると焦げ付きやにおいの原因になります。
- 長時間保温すると風味が悪くなります。できるだけ早めに飲んでください。

■ 保温を切るには

電源スイッチを切にする

- 電源スイッチが消灯します。



※ 保温が終了したら、必ず電源プラグを抜いてください。

お手入れ



- お手入れは、必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。

- 使用後は早めにお手入れしてください。
- みがき粉、たわし、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

■ 本体

よくしぼったふきんで拭く

- ・ 保温プレートにこぼれたコーヒーのしずくなどは、よく拭き取ってください。
- ・ 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、かたくしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。



■ メッシュフィルター・ドリッパー・コーヒーサーバー・計量スプーン

ドリップ済みのコーヒー（粉）を捨てる

薄めた台所用中性洗剤とスポンジで洗う

- ・ 洗った後、水でよく流し、よく乾かしてください。



- ・ ドリッパーは、下面のしずくもれ防止弁を押して水を流し、内部を洗ってください。

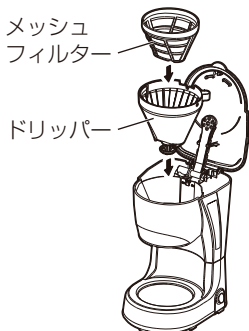


■クエン酸洗浄

使用にともない、水の中に含まれるミネラル分が濃縮されて、お湯の通り道に付着します。これが固まると、お湯の出が悪くなったりします。

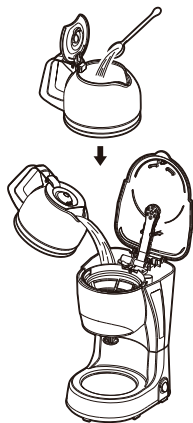
汚れが目立ってきたり、お湯の出が悪くなってきたら、クエン酸洗浄を行ってください。

1 コーヒーの粉は入れずに、ドリップ・メッシュフィルターをセットする



2 コーヒーサーバーに水（またはぬるま湯）約500mL（水量目盛：4杯程度）に、市販のクエン酸粉末10gを入れ、溶けるまで混ぜ、水タンクに入れる

- ・ 約2%のクエン酸水溶液が
できあがります。



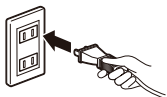
つづく→

お手入れ つづき

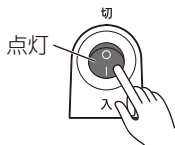
- 3** カバーを閉め、コーヒーマシンをセットする



- 4** 電源プラグをコンセントに差し込む



- 5** 電源スイッチを入にする



- 6** ドリップが終わったら、お湯を捨て、コーヒーマシンをよくすすぐ



- 7** 水タンクに水を満水まで入れ、再度コーヒーマシンをセットしてお湯のドリップをする

- ・クエン酸のにおいを取るために、お湯のドリップを2～3回くり返してください。

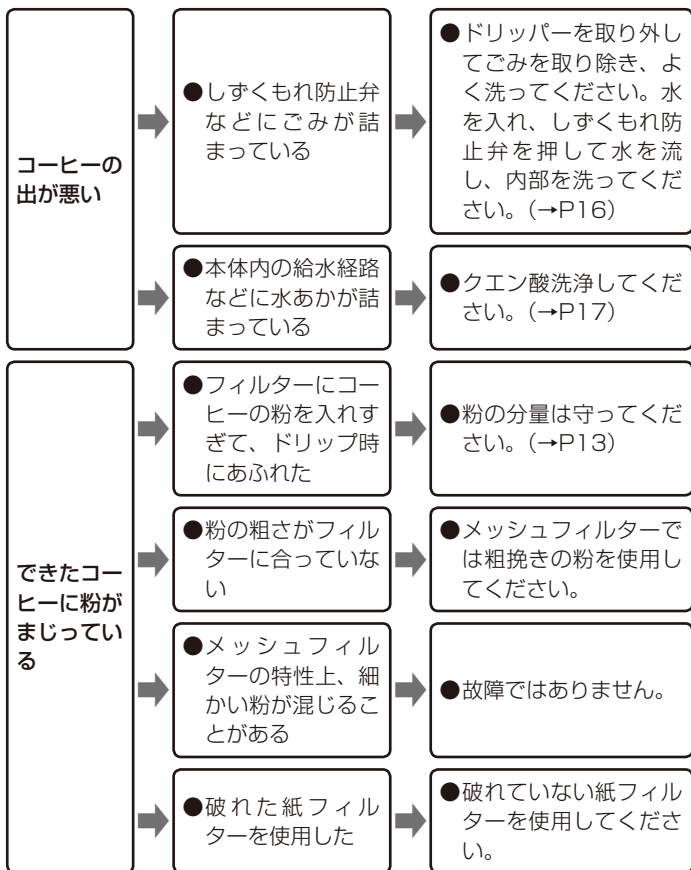


故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
電源スイッチを入にしても動作しない	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
コーヒーができない	●水タンクに水を入れていない	●水タンクにコーヒーをドリップする分の水を入れてください。
コーヒーが落ちてこない	●コーヒーサーバーをセットしていない	●必ず付属のコーヒーサーバーをセットしてください。（コーヒーサーバーをセットすると、しずくもれ防止弁が開きます。）
	●付属のコーヒーサーバー以外のものを使用している	
	●コーヒーサーバーふたが外れている	●コーヒーサーバーふたを正しく取り付けてください。むずかしい場合は、修理専用コールへご連絡ください。

故障かな？と思ったら つづき



コーヒーが
あふれる



● フィルターにコー
ヒーの粉を入れず
ぎている



● 粉の分量は守ってくだ
さい。(→P13)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



注意 ● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

定格電源	AC100V、50 / 60Hz
定格消費電力	600W
ドリップ容量	650mL
寸法 (コーヒーサーバーを含む)	幅230×奥行149×高さ250mm
質量	900g
電源コード長さ	約1.2m

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

保証規定

- 1 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 2 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 3 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- 4 ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 5 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥本書の提示がない場合
 - ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

コーヒーマーカー CMK-652/CMK-650P 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、裏面の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ※付属品（計量スプーン、フィルターなど）は除く	
お客様	お名前		※ 販売店
	ご住所 〒		
	電話（ ） -		
		住所・店名	
		電話（ ） -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

修理に関するお問い合わせは

アイリスコール（通話料無料）

修理専用コール（通話料無料）

0120-311-564

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

FAX でのお問い合わせは（通信料無料）

0800-888-2600

Web からの問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください